



それぞれの地域ないしは世界を舞台としたプロジェクトを行うために活動しています。サキャディーター協会のニュースレターは、最新の催し・刊行物・新プロジェクトなどをメンバーに伝えています。また、サキャディーター協会のウェブサイトは、女性仏教徒に関する情報と、新たな研究・発想・経験などを共有するための場を提供しています。一連の刊行物は、女性仏教徒の歴史を回復し、女性



たちの人生と彼女たちによる貢献を歴史に留める手助けとなっています。女性仏教徒たちは互いに力を合わせ、自分自身が秘めた社会的・宗教的変革を成し遂げる力を開花させようとしています。

サキャディーター協会では、勉学・修行・より良い世界の構築に向けて励む世界の女性仏教徒を支援するための活動にご参加いただける新たなメンバーを募集しています。入会のお申込みは、サキャディーター国際女性仏教徒協会までご連絡ください。



サキャディーター入会申込書
 ～サキャディーターに参加して、世界の女性仏教徒を支援しましょう～
 本申込書はなるべく英語でご記入ください

- 新規入会
- 更新手続き
 - US\$300 終身会員 (一般)
 - US\$150 終身会員 (尼僧・学生・非就業者)
 - US\$150 賛助会員
 - US\$75 サポート会員
 - US\$30 一般会員
 - US\$15 尼僧・学生・非就業者会員
- 任意の追加ご支援 US\$ _____

お名前: _____

ご住所: _____

電話番号 (ご自宅): _____

電話番号 (お勤め先): _____

メールアドレス: _____

ご関心の分野: _____

会費の納入は米ドルにてお願いいたします。お申込み
 ありがとうございます。

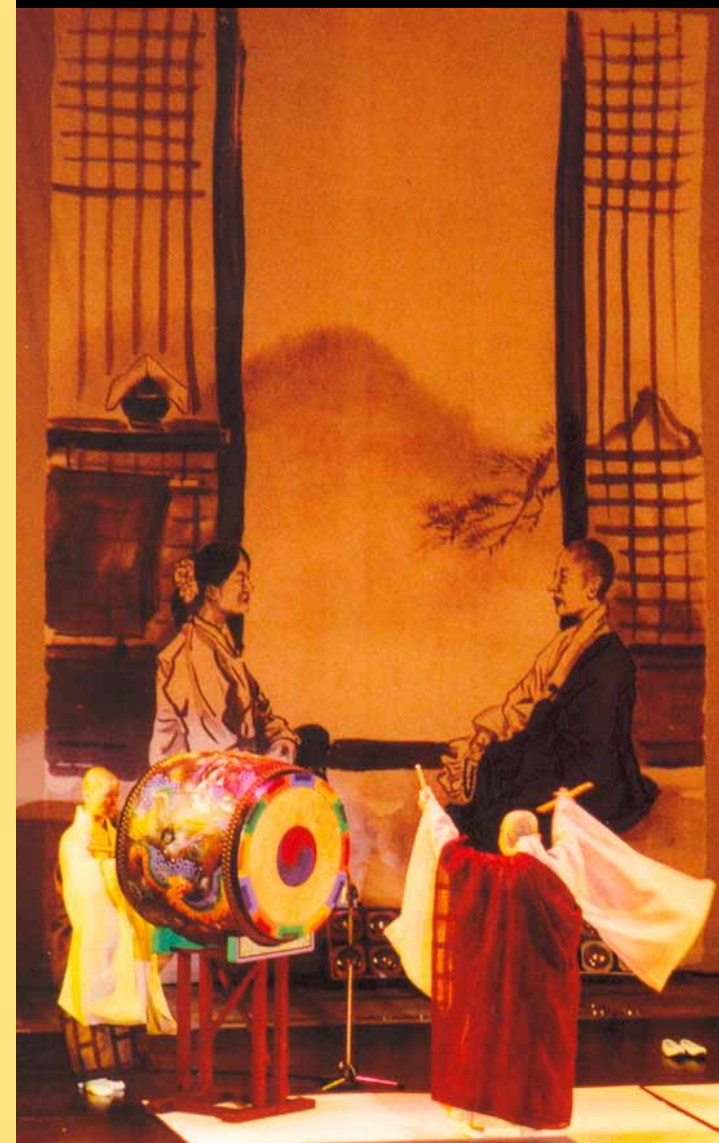
サキャディーター国際女性仏教徒協会
 SAKYADHITA INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
 BUDDHIST WOMEN
 923 MOKAPU BLVD., KAILUA, HI 96734 USA
 WWW.SAKYADHITA.ORG



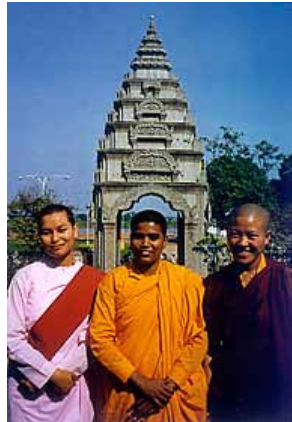
sakyadhita

international association of
 buddhist women

サキャディーター国際女性仏教徒協会



サキャディーターは、女性仏教徒の代表的な国際組織で、仏教社会に生きる女性の力になろうとする女性(および男性)たちの連合体です。サキャディーターとは「ブッダの娘たち」を意味しています。サキャディーターは、1987年にインドのブッダガヤーで開催された、仏教徒女性たちによる初の国際会議の結果、設立されました。サキャディーターは、さまざまな国々と多様な伝統の中に生きる女性仏教徒たちを結びつけること、女性の福利を向上させること、そして女性たちが行う活動が人類の利益となるよう支援することを目指しています。



紀元前6世紀、ブッダは女性と男性が対等な宗教上の能力を秘めていることを明言しました。こうしたブッダの言葉は、女性を生物学的な機能や生産労働の能力で規定しようとする通俗的な女性観からの大きな飛躍でした。仏教は、女性と男性の精神面での平等を認めているという点で、世界の主要な宗教の中でもユニークな宗教です。しかし残念なことに、元来の平等な理念にもかかわらず、現在、ほとんどの仏教文化圏において、女性は対等な機会を享受していません。

世界には3億人の女性仏教徒が存在すると推定されており、そのうち13万人以上が尼僧です。それらの女性たちの中には、仏道の修行のための適切な教育機会や施設などを持たず、貧困の中に生きる人々もいます。ブッダが女性に對等な宗教上の能力を認め、女性出家者の僧団を設立したにもかかわらず、仏教が世界に拡大すると、男性優位の秩序が続くことになりました。現在、女性が男性と對等な出家者としての地位を持っている国としては、中国(台湾)・韓国・ベトナムなどがあります。



サキャディーター協会の会員たちは、仏教におけるジェンダー間の平等を実現し、世界中の女性仏教徒が對等な教育と修行の機会を享受できるよう、活動しています。そして、互いに協力し合い、女性仏教徒たちが学者として、修行者として、指導者として、悩める人の相談相手として、芸術家として、地域のまとめ役として、また慈愛に満ちた社会奉仕活動家として、自分自身の潜在能力を発展させることができるよう、支援を行っています。サキャディーター協会は、下記の点を目標としています。

1. 女性仏教徒の国際的連携を構築すること
2. 世界の女性たちの宗教上の福利と世俗社会における福利を向上させること
3. 仏教の教育・修行・制度的構造・出家におけるジェンダー間の平等実現のために活動すること
4. 仏教諸宗派および他の宗教との間に調和と対話を推進すること
5. 女性仏教徒の関心に合致したテーマについての研究・出版を奨励すること
6. 人類の利益となる慈愛に満ちた社会的行動を促進すること
7. ブッダの教えを通じて世界平和を推進すること



過去にサキャディーター国際女性仏教徒会議に参加した女性たちの間では、社会奉仕活動への意識と実践が自然に芽生えています。これまで、サキャディーター国際女性仏教徒会議は、ブッダガヤー(1987)、バンコク(1991)、コロンボ(1993)、ラダック(1995)、プノンペン(1998)、ルンビニ(2000)、台北(2002)、ソウル(2004)、クアラルンプール(2006)、ウランバートル(2008)、ホーチミン市(2009)で開催されてきました。次回会議は、2011年6月にシンガポールで開催される予定です。

これらの会議に促されて、女性たちは新しい瞑想センター・教育プロジェクト・尼僧院・女性シェルターなどを立ち上げました。さらに、それぞれの国や地域で、会議・座禅会・研究会などのプロジェクトを開始しました。今日、何千人もの女性たちが仏教の中で、そしてそれぞれのコミュニティの中で、新たな役割を担うようになりました。また、会議に啓発され、これまで具足戒の受戒が不可能であった国々で、何百人もの尼僧・女性修行者たちが具足戒の受戒を求めるようになりました。1987年にサキャディーターが始まったときには想像もできなかったほどの偉大な進歩が成し遂げられたのです。

多くの国や地域でサキャディーターの支部が設立されており、女性たちをネットワーク化し、そ